

ぼくのお氣に入りを紹介します

静間小学校 五年 森田 優馬

きゅうり、ピーマン、玉ねぎ、トマト、じやがいも、ぼくの家畑では、たくさん野菜が出来ます。いつも食べている野菜ですが、実になるまでにたくさん作業をしていることを知り、調べてみようと思いました。

僕の今一番お氣に入りの野菜はじやがいもです。前からフライドポテトは大好きでしたが、おすすめの食べ方を新たに発見しました。

それはじやがバターです。じやがいも一個丸ごとをアルミホイルに包んでオーブントースターで焼くだけ。僕にも作る事ができるとても簡単で美味しい料理です。ぼくはくじやがいもにバターをのせて食べるのがお氣に入りで、何個でも食べられます。こんなにおいしいじやがいもを作るおばあちゃん、は天才です。でも、おばあちゃんだけでなく、おじいちゃんも天才でした。

じやがいもの生育に合った季節に植えるこ

とで、よりおいしいじゃがいもができる
ようです。おいしいじゃんはおいしいじゃがい
もができるように畑を最高の状態に仕上げて
くれます。

そして、おばあちゃんはおいもを植え
る準備をします。僕は種をまいて実になると
思っていました。芽がっついていく種いもと
いういもを植えることでじゃがいもになると
いうことを知りました。地域によってじゃが
いもが育ちやすい時期もあるようで、その気

候の変化も気にしていて、すぐ大事に育て
ているんだなとおどろきました。芽が伸び
てきたら芽かきという作業をします。大きな
いもを作るために大きくて元金のよい芽二本
を残して、他を引き抜いて取ります。その後
は肥料をやったり土を寄せてかけたりして育
てます。僕はいつもほりだけをお手伝い
していたので、こんなに手間ひまかけて作っ
ていることを初めて知りました。小さい頃は
お姉ちゃんとして二人でいもほりをして採った大

きさで勝負していたことを思い出しました。
採れたてのじゃがいもをおばあちゃんがチ
ッパスにしてくれておいしかったことも覚え
ています。でも、やっぱり今まで食べてきた
中で一番のお気に入りはじゃがバターです。
今年はじゃがいもや他の野菜を作るお手伝い
ができませんでしたが、これからおじいちゃん
とおばあちゃんのお手伝いをしながら野菜
をもっと好きになって、いろいろな食べ方を
してみたいと思います。自分の家で育てて食
べることをできるなんて、僕はとっても幸せ
者だなあと思いました。